

渋 沢 栄 一 年 譜

和 暦	西 暦	年 齢	主 な 出 来 事	日 本 や 海 外 の 動 き
天保11	1840	0	2月13日 榛沢郡血洗島村(現在の深谷市)に生まれる。	アヘン戦争勃発
弘化4	1847	7	従兄の尾高惇忠から論語などを学ぶ。	
安政元	1854	14	藍問屋業や養蚕などの家業に精励する。	
安政3	1856	16	岡部藩の代官に反発し、幕政を批判する。	
安政5	1858	18	12月 尾高惇忠の妹・ちよと結婚する。	日米修好通商条約 安政の大獄
文久3	1863	23	8月 高崎城を乗っ取り、横浜を焼き討ちにする計画を企てる。 10月 計画が中止になり、京へ出奔する。	
元治元	1864	24	2月 京で一橋慶喜に仕える。 12月 天狗党の討伐で、一橋慶喜に従い出陣する。	外国艦隊が下関を砲撃する
慶応元	1865	25	歩兵の募集業務を行うため、一橋家の領内を巡歴する。	
慶応2	1866	26	11月 徳川慶喜にフランス行きを命じられる。 12月 徳川慶喜が将軍になり、栄一は幕臣となる。	長州征伐
慶応3	1867	27	1月 徳川昭武一行としてフランスのパリへ向かう。 5月 パリ万国博覧会を視察する。 8月 徳川昭武に従い、欧州5か国を訪問する。	大政奉還 王政復古
明治元	1868	28	1月 パリに大政奉還した旨の御用状が届く。 11月 徳川昭武と共に帰国する。 12月 静岡の宝台院で徳川慶喜に拝謁する。	戊辰戦争
明治2	1869	29	1月 静岡で「商法会所」を設立する。 11月 大隈重信に説得され、民部省租税正になる。	東京遷都
明治3	1870	30	官営富岡製糸場の設置主任になる。	
明治5	1872	32	2月 大蔵少輔事務取扱を命じられる。	新橋、横浜間の鉄道開通 富岡製糸場開業
明治6	1873	33	大蔵省を辞め、第一国立銀行の総監役に就任する。	国立銀行条例発布
明治8	1875	35	第一国立銀行の頭取になる。 商法講習所を創設する。	
明治9	1876	36	東京会議所会頭。 東京府養育院事務長になる。(後に院長)	
明治26	1893	53	徳川慶喜の伝記を福地源一郎に依頼する。	
明治35	1902	62	6月 欧米視察。 アメリカでルーズベルト大統領と会見する。	日露戦争勃発
明治40	1907	67	6月 徳川慶喜公伝の編纂を萩野由之に依頼する。 7月 第1回昔夢会を開く。	
明治42	1909	69	渡米実業団の団長として渡米。 タフト大統領と会見する。	
大正3	1914	74	日中経済界の提携のため、中国を訪問する。	第一次世界大戦勃発
大正4	1915	75	パナマ運河開通博覧会で渡米。 ウイルソン大統領と会見。	
大正5	1916	76	実業界から退く。	
大正7	1918	78	1月 『徳川慶喜公伝』全8巻を刊行する。	
大正9	1920	80	9月 子爵を授与される。	
大正10	1921	81	排日問題協議のため渡米。 ハーディング大統領と会見する。	
大正12	1923	83	関東大震災善後会を創立し、副会長になる。	関東大震災
昭和2	1927	87	日米親善人形歓迎会を主催する。	
昭和6	1931	91	11月11日 死去。	満州事変